

## みなさんと力を合わせ、 建設的提案で実現

日本共産党神戸市会議員団は、地域と結びついた草の根のネットワークと、9つの行政区全てに議席を持ち、住民運動と議会論戦で願いを実現。新年度予算でも、学校エアコン設置や子育て支援策が前進しています。



2月27日質疑する松本のり子議員

# 東灘区民の 願い、まっすぐ議会へ

松本のり子 議員

**日本共産党**  
神戸市会議員団



### 学校にエアコン 大きく前進

昨年10月の日本共産党議員の質問に、神戸市は「国の交付金も活用し、特別教室と、避難所となった中学校体育館に優先的にエアコンを設置したい」と表明。新年度予算では、日本共産党の提案通り、31の中学校体育館と120の特別教室への整備予算がつきました。

### 子どもの医療 負担軽減

日本共産党は、議会のたびに、子育て世代の医療費負担軽減について繰り返し質問。医療費助成は中学卒業までの所得制限が撤廃されました。新年度予算では、インフルエンザ・ロタ・おたふくかぜの任意予防接種の助成制度が拡充されました。

### 被災者支援と 防災対策に全力を

昨年の風水害で党議員団は被災者の声を直接聞き、対策を求めてきました。昨年9月には、被災者生活再建支援法対象外の世帯への公的助成が実現。新年度予算では、私有地の擁壁の改修についての公的助成制度が実現しました。

## 東灘区の皆さんの 要望が前進します

神戸市新年度予算案で新規・拡充施策

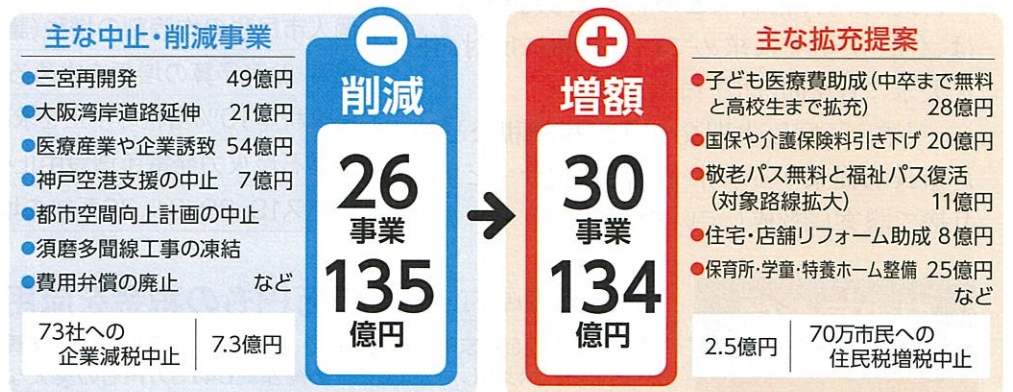
- 魚崎・深江浜の防潮堤かさあげ決まる
- 高橋川の改修決まる
- 臨港地区の浸水対策に補助制度創設
- 区内12カ所の幼・小・中のブロック塀改修決定
  - 幼稚園 御影・魚崎・遊喜・住吉
  - 小学校 本一・本三・御影・東灘・住吉
  - 中学校 本庄・魚崎、友生支援学校
- 魚崎中学校・本山南中学校 体育館にエアコン設置実現
- 保育園新設
- インフルエンザ・ロタ・おたふくかぜの接種費用の助成

神戸市予算の総額は8116億円(一般会計)。三宮再開発や医療産業都市に多額の予算額を計上しています。こうしたムダな開発など予算のわずか2%を改めれば、こども医療費無料化や国民健康保険料の引き下げ、保育所や特養老人ホーム新設など、切実な住民要求が実現できます。

大企業からの献金や政党助成金を受け取らない日本共産党神戸市議団だからこそ、ぶれずに市民の願いに裏づけられ、市政のムダを削る実効性ある予算組み替え提案がおこなえます。

ぶれない党  
だからできる  
**財源  
提案**

日本共産党の神戸市予算組み替え案の概要(2019年度)



一般会計**8,116**億円の**2%**の組み替え

**消費税10%ストップ** **9条改憲NO!** **安倍政権にノー**と言える神戸市政を **日本共産党**  
神戸市会議員団



# STOP!

# 三宮・駅前一極集中

## ええっ！役所をデラックスにするのに1000億円も使う？

久元喜造市長は、1000億円以上かけて、まだまだ使える市役所・区役所などを建て替える計画を発表しました。役所をデラックスにすれば三宮が賑やかになり、神戸が元気になるのでしょうか？

今、しなければいけないことは…

過密学校、待機児、医療・買い物・バス・防災など

### 地域の課題の解決こそ最優先にすべきです

久元市長は「暮らしの質と都市の価値向上」をめざすとして、三宮だけでなく、垂水駅、西神中央駅、名谷駅など拠点駅も、タワーマンション開発にあわせ、区役所や病院などを集約し、人口を駅周辺に誘導することを打ち出しました。

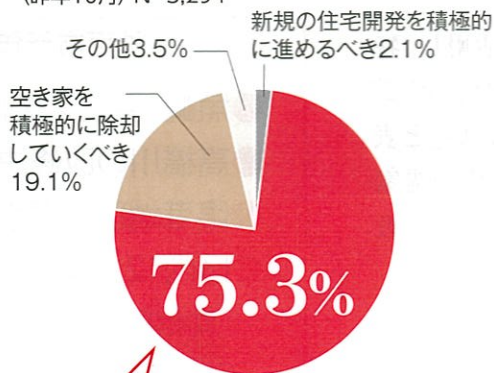
公共用地の確保が進まず、過密学校対策や待機児解消が遅れている駅周辺にマンションを誘致すれば、事態はあっという間に深刻になります。

駅から離れた地域では、スーパーの撤退や病院の縮小など、困難を抱えている地域があります。

1000億円の三宮巨大開発よりも、保育所や児童館、特別養護老人ホームなど、神戸市が支援すれば地域に整備できる施設はたくさんあります。

日本共産党神戸市議員団は、医療・買い物・交通・防災など、地域の暮らしを応援する市政への転換を求めて全力でがんばります。

「人口減少が始まった神戸のまちづくりの方向性」に対するネットモニターアンケート(昨年10月) N=3,294



新規の住宅開発はやめ、すでにある住宅の建て替えや空き家を活用するべき

三宮再整備における公共事業の概算事業費

	主な事業	事業費概算	うち神戸市負担
庁舎 建て替え	新中央区総合庁舎整備	95億円	95億円
	本庁舎2号館整備	360億円	210億円
	庁舎整備に伴う移転費など	95億円	95億円
公共施設	歩行者優先エリアの段階整備	15億円	10億円
	三宮駅周辺のデッキ整備	65億円	40億円
	東遊園地などの再整備	15億円	10億円
	税関前歩道橋など整備	55億円	40億円

このほか、三宮駅前のバスターミナルの整備や文化ホール移転に300億円以上かかる。

役所の建て替えより住民の暮らし応援を

保育所待機児(第一次選考) **2360人**

仮設校舎で授業する学校 **全9区 30校**

特養老人ホーム待機者 **3696人**

市バスにのぞむこと(神戸市交通局調査) **1位(33.4%)**  
**運行本数の増加**

## 安倍政権 対決 いいなり市政に決

自民、公明、維新などの神戸市議会の会派は、住民が切実に求めている請願に反対。住民要求に背を向けています。

一方で、三宮巨大開発や住民税増税など神戸市長が提案する予算・決算、住民サービス切り捨て議案に賛成しています。

### 日本共産党 神戸市議員団

### 与党 住民サービス切り捨ての 市長提案に「賛成」 住民の切実な請願に「反対」

自民・公明・維新・立憲・国民

議案や請願への主な会派の態度	共産	自民	公明	市民連合(立憲・国民)	維新
個人市民税の均等割の増税(議案)	×	○	○	○	○
保育・教育予算の増額を求める(請願)	○	×	×	×	×
消費税率10%増税の中止を求める(請願)	○	×	×	×	×
神鋼石炭火力発電所増設中止を求める(陳情)	○	×	×	×	×
市バス19, 39, 31, 38系統の増便(陳情)	○	×	×	×	×

○:賛成 ×:反対

### 自由民主党



神戸市ホームページより

### 政務活動費の不正 6475万円もの税金を流用

政務活動費をだまし取ったとして、自由民主党の神戸市議員4人が有罪判決を受けました。利息を含め総額約6475万円もの莫大な市民の税金が、選挙資金などに流用されました。裁判所からも「会派内での政務費への意識に相当の問題があった」と批判されました。

ところが自由民主党は、これ以上の政務活動費の不正解明を拒否する一方、労組の「ヤミ専従」問題を「自民にとってこれ以上ないチャンス」「自党のイメージアップ」と「対立候補をけん制」する「チャンス」と語り(神戸新聞11月1日付より)、まったくの無反省ぶりを示しています。

### 「ヤミ専従」問題 「自党のイメージアップ」に利用

「ヤミ専従」を調査していた第三者委員会は、1971年に宮崎辰雄元市長(1期目)時に、市長自身が違法な行為を指示した事実や、2006年に矢田立郎前市長時に、脱法行為であるとの認識がありながら「神戸市主導」で違法行為を継続した事実が告発されました。

いずれも自民党を中心とした共産党を除くオール与党時代体制のなれあい姿勢が問題になっているのです。議会で「ヤミ専従」問題を先頭に立てて追及している日本共産党を敵視するピラを配布するなど、自民党の党利党略ぶりが際立っています。

## みなさんと力を合わせ、 建設的提案で実現

日本共産党神戸市会議員団は、地域と結びついた草の根のネットワークと、9つの行政区全てに議席を持ち、住民運動と議会論戦で願いを実現。新年度予算でも、学校エアコン設置や子育て支援策が前進しています。



2月26日質疑する西ただす議員

# 東灘区民の 願い、まっすぐ議会へ

西ただす 議員

**日本共産党**  
神戸市会議員団



### 学校にエアコン 大きく前進

昨年10月の日本共産党議員の質問に、神戸市は「国の交付金も活用し、特別教室と、避難所となった中学校体育館に優先的にエアコンを設置したい」と表明。新年度予算では、日本共産党の提案通り、31の中学校体育館と120の特別教室への整備予算がつきました。

### 子どもの医療 負担軽減

日本共産党は、議会のたびに、子育て世代の医療費負担軽減について繰り返し質問。医療費助成は中学卒業までの所得制限が撤廃されました。新年度予算では、インフルエンザ・ロタ・おたふくかぜの任意予防接種の助成制度が拡充されました。

### 被災者支援と 防災対策に全力を

昨年の風水害で党議員団は被災者の声を直接聞き、対策を求めてきました。昨年9月には、被災者生活再建支援法対象外の世帯への公的助成が実現。新年度予算では、私有地の擁壁の改修についての公的助成制度が実現しました。

### 東灘区の皆さんの要望が前進します

神戸市新年度予算案で新規・拡充施策

- 臨海部の防潮堤のかさ上げ、浸水対策の補助制度創設
- 区内に転居する子育て世帯へ家賃補助(1万円/月・最大3年間)やリフォーム助成
- 民有地擁壁など危険がけ応急対策工事への補助(2/3補助・上限100万円)
- 中学校体育館にエアコン(向洋中学校、魚崎中学校、本山南中学校)
- 小中学校の特別教室にエアコン(六甲アイランド小学校、向洋小学校、魚崎小学校、本山第三小学校、住吉中学校、御影中学校、向洋中学校)
- 区内12か所の学校園のブロック塀改修(御影幼、魚崎幼、遊喜幼、住吉幼、本山第一小、本山第三小、御影小、東灘小、住吉小、本庄中、魚崎中、友生支援)
- 六甲アイランドと御影地域に学童保育新設
- 保育園新設

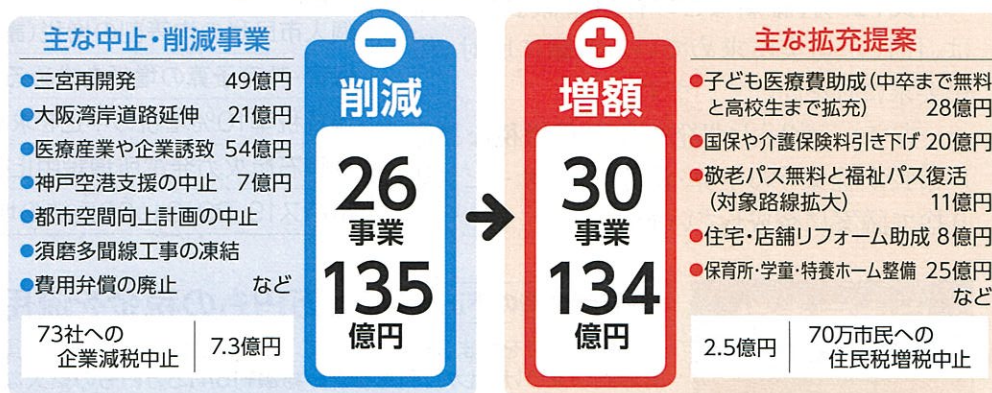
兵庫県でも 3歳未満の保育料独自軽減、私立高校授業料補助拡充

神戸市予算の総額は8116億円(一般会計)。三宮再開発や医療産業都市に多額の予算額を計上しています。こうしたムダな開発など予算のわずか2%を改めれば、子ども医療費無料化や国民健康保険料の引き下げ、保育所や特養老人ホーム新設など、切実な住民要求が実現できます。

大企業からの献金や政党助成金を受け取らない日本共産党神戸市議団だからこそ、ぶれずに市民の願いに裏づけられ、市政のムダを削る実効性ある予算組み替え提案がおこなえます。

ぶれない党  
だからできる  
**財源  
提案**

日本共産党の神戸市予算組み替え案の概要(2019年度)



一般会計 **8,116億円**の**2%**の組み替え

消費税10%ストップ 9条改憲NO! 安倍政権にノーと言える神戸市政を 日本共産党 神戸市会議員団



# STOP!

## 三宮・駅前一極集中

# ええっ！役所をデラックスにするのに1000億円も使う？

久元喜造市長は、1000億円以上かけて、まだまだ使える市役所・区役所などを建て替える計画を発表しました。役所をデラックスにすれば三宮が賑やかになり、神戸が元気になるのでしょうか？

今、しなければいけないことは…

過密学校、待機児、医療・買い物・バス・防災など

## 地域の課題の解決こそ最優先にすべきです

久元市長は「暮らしの質と都市の価値向上」をめざすとして、三宮だけでなく、垂水駅、西神中央駅、名谷駅など拠点駅も、タワーマンション開発にあわせ、区役所や病院などを集約し、人口を駅周辺に誘導することを打ち出しました。

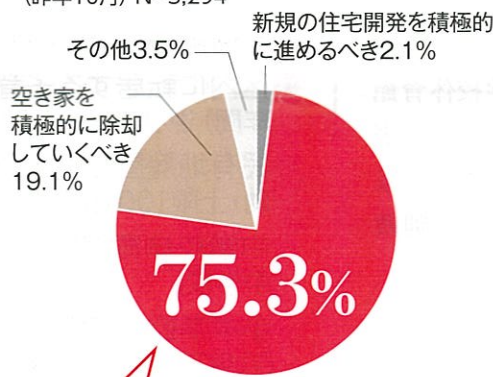
公共用地の確保が進まず、過密学校対策や待機児解消が遅れている駅周辺にマンションを誘致すれば、事態はいっそう深刻になります。

駅から離れた地域では、スーパーの撤退や病院の縮小など、困難を抱えている地域があります。

1000億円の三宮巨大開発よりも、保育所や児童館、特別養護老人ホームなど、神戸市が支援すれば地域に整備できる施設はたくさんあります。

日本共産党神戸市議員団は、医療・買い物・交通・防災など、地域の暮らしを応援する市政への転換を求めて全力でがんばります。

「人口減少が始まった神戸のまちづくりの方向性」に対するネットモニターアンケート (昨年10月) N=3,294



新規の住宅開発はやめ、すでにある住宅の建て替えや空き家を活用すべき

三宮再整備における公共事業の概算事業費

	主な事業	事業費概算	うち神戸市負担
庁舎建て替え	新中央区総合庁舎整備	95億円	95億円
	本庁舎2号館整備	360億円	210億円
	庁舎整備に伴う移転費など	95億円	95億円
公共施設	歩行者優先エリアの段階整備	15億円	10億円
	三宮駅周辺のデッキ整備	65億円	40億円
	東遊園地などの再整備	15億円	10億円
	税関前歩道橋など整備	55億円	40億円

このほか、三宮駅前のバスターミナルの整備や文化ホール移転に300億円以上かかる。

役所の建て替えより住民の暮らし応援を

- 保育所待機児(第一次選考) **2360人**
- 仮設校舎で授業する学校 **全9区 30校**
- 特養老人ホーム待機者 **3696人**
- 市バスにのぞむこと (神戸市交通局調査) **1位 (33.4%)**  
**運行本数の増加**

## 安倍政権 対決 いいなり市政に決

自民、公明、維新などの神戸市議会の会派は、住民が切実に求めている請願に反対。住民要求に背を向けています。

一方で、三宮巨大開発や住民税増税など神戸市長が提案する予算・決算、住民サービス切り捨て議案に賛成しています。

### 日本共産党 神戸市議員団

与党

住民サービス切り捨ての市長提案に「賛成」  
住民の切実な請願に「反対」

自民・公明・維新・立憲・国民

議案や請願への主な会派の態度	共産	自民	公明	市民連合 (立憲・国民)	維新
個人市民税の均等割の増税(議案)	×	○	○	○	○
保育・教育予算の増額を求める(請願)	○	×	×	×	×
消費税率10%増税の中止を求める(請願)	○	×	×	×	×
神鋼石炭火力発電所増設中止を求める(陳情)	○	×	×	×	×
市バス19, 39, 31, 38系統の増便(陳情)	○	×	×	×	×

○:賛成 ×:反対

### 自由民主党



神戸市ホームページより

### 政務活動費の不正 6475万円もの税金を流用 「ヤミ専従」問題 「自党のイメージアップ」に利用

政務活動費をだまし取ったとして、自由民主党の神戸市議員4人が有罪判決をうけました。利息を含め総額約6475万円もの莫大な市民の税金が、選挙資金などに流用されました。裁判所からも「会派内での政務費への意識に相当の問題があった」と批判されました。

ところが自由民主党は、これ以上の政務活動費の不正解明を拒否する一方、労組の「ヤミ専従」問題を「自民にとってこれ以上ないチャンス」「自党のイメージアップ」と「対立候補をけん制」する「チャンス」と語り(神戸新聞11月1日付より)、まったくの無反省ぶりを示しています。

「ヤミ専従」を調査していた第三者委員会は、1971年に宮崎辰雄元市長(1期目)時に、市長自身が違法な行為を指示した事実や、2006年に矢田立郎前市長時に、脱法行為であるとの認識がありながら「神戸市主導」で違法行為を継続した事実が告発されました。

いずれも自民党を中心とした共産党を除くオール与党時代体制のなれあい姿勢が問題になっているのです。議会で「ヤミ専従」問題を先頭に立って追及している日本共産党を敵視するピラを配布するなど、自民党の党利党略ぶりが際立っています。

## みなさんと力を合わせ、 建設的提案で実現

日本共産党神戸市会議員団は、地域と結びついた草の根のネットワークと、9つの行政区全てに議席を持ち、住民運動と議会論戦で願いを実現。新年度予算でも、学校エアコン設置や子育て支援策が前進しています。



2月18日の本会議で質疑する味口としゆき議員

# 灘区民の 願い、まっすぐ議会へ

味口としゆき議員

**日本共産党**  
神戸市会議員団



### 子どもの医療 負担軽減

日本共産党は、議会のたびに、子育て世代の医療費負担軽減について繰り返し質問。医療費助成は中学卒業までの所得制限が撤廃されました。新年度予算では、インフルエンザ・ロタ・おたふくかぜの任意予防接種の助成制度が拡充されました。

### 学校にエアコン 大きく前進

昨年10月の日本共産党議員の質問に、神戸市は「国の交付金も活用し、特別教室と、避難所となった中学校体育館に優先的にエアコンを設置したい」と表明。新年度予算では、日本共産党の提案通り、31の中学校体育館と120の特別教室への整備予算がつけました。

### 被災者支援と 防災対策に全力を

昨年の風水害で党議員団は被災者の声を直接聞き、対策を求めてきました。昨年9月には、被災者生活再建支援法対象外の世帯への公的助成が実現。新年度予算では、私有地の擁壁の改修についての公的助成制度が実現しました。

## 灘区の皆さんの要望が前進します

神戸市新年度予算案で新規・拡充施策

- 高羽小学校の教育環境改善
- HAT灘の浜で小学校と特別支援学校の新設
- 烏帽子・原田・長峰中学校体育館にエアコン、鶴甲小学校にエレベータ設置
- 学校の特別教室にエアコン設置(長峰中、成徳・鶴甲・六甲山・六甲・灘・摩耶・福住小)
- 保育所新設(鶴甲・ひまわり学園跡地、高羽住宅跡地)
- 西灘小学校学童保育コーナーの環境整備
- 避難所に指定されている王子スポーツセンターへのエアコン設置

国でも 篠原台の砂防ダム整備着手

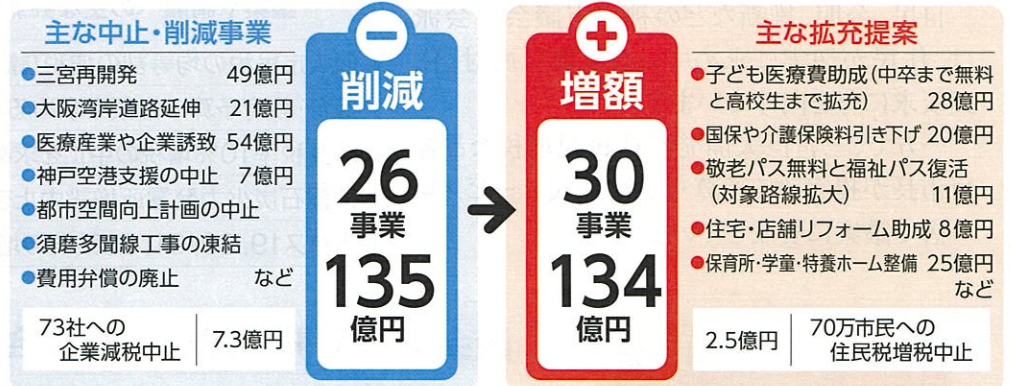
兵庫県でも 3歳未満の保育料独自軽減、  
私立高校授業料補助拡充

神戸市予算の総額は8116億円(一般会計)。三宮再開発や医療産業都市に多額の予算額を計上しています。こうしたムダな開発など予算のわずか2%を改めれば、こども医療費無料化や国民健康保険料の引き下げ、保育所や特養老人ホーム新設など、切実な住民要求が実現できます。

大企業からの献金や政党助成金を受け取らない日本共産党神戸市議団だからこそ、ふれずに市民の願いに裏づけられ、市政のムダを削る実効性ある予算組み替え提案がおこなえます。

ぶれない党  
だからできる  
**財源  
提案**

日本共産党の神戸市予算組み替え案の概要(2019年度)



一般会計 **8,116** 億円の **2%** の組み替え



# STOP!

# 三宮・駅前一極集中

## ええっ！役所をデラックスにするのに1000億円も使う？

久元喜造市長は、1000億円以上かけて、まだまだ使える市役所・区役所などを建て替える計画を発表しました。役所をデラックスにすれば三宮が賑やかになり、神戸が元気になるのでしょうか？

今、しなければいけないことは…

過密学校、待機児、医療・買い物・バス・防災など

### 地域の課題の解決こそ最優先にすべきです

久元市長は「暮らしの質と都市の価値向上」をめざすとして、三宮だけでなく、垂水駅、西神中央駅、名谷駅など拠点駅も、タワーマンション開発にあわせ、区役所や病院などを集約し、人口を駅周辺に誘導することを打ち出しました。

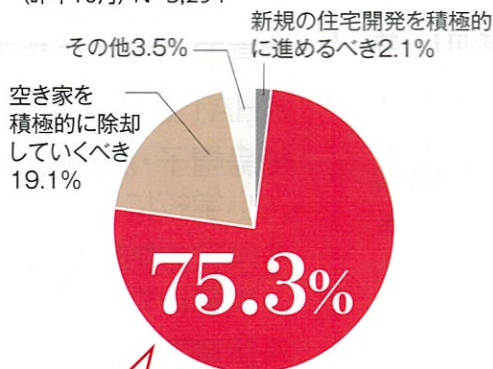
公共用地の確保が進まず、過密学校対策や待機児解消が遅れている駅周辺にマンションを誘致すれば、事態はますます深刻になります。

駅から離れた地域では、スーパーの撤退や病院の縮小など、困難を抱えている地域があります。

1000億円の三宮巨大開発よりも、保育所や児童館、特別養護老人ホームなど、神戸市が支援すれば地域に整備できる施設はたくさんあります。

日本共産党神戸市議員団は、医療・買い物・交通・防災など、地域の暮らしを応援する市政への転換を求めて全力でがんばります。

「人口減少が始まった神戸のまちづくりの方向性」に対するネットモニターアンケート(昨年10月) N=3,294



新規の住宅開発はやめ、すでにある住宅の建て替えや空き家を活用すべき

三宮再整備における公共事業の概算事業費

	主な事業	事業費概算	うち神戸市負担
庁舎建て替え	新中央区総合庁舎整備	95億円	95億円
	本庁舎2号館整備	360億円	210億円
	庁舎整備に伴う移転費など	95億円	95億円
公共施設	歩行者優先エリアの段階整備	15億円	10億円
	三宮駅周辺のデッキ整備	65億円	40億円
	東遊園地などの再整備	15億円	10億円
	税関前歩道橋など整備	55億円	40億円

このほか、三宮駅前のバスターミナルの整備や文化ホール移転に300億円以上かかる。

役所の建て替えより住民の暮らし応援を

- 保育所待機児(第一次選考) **2360人**
- 仮設校舎で授業する学校 **全9区 30校**
- 特養老人ホーム待機者 **3696人**
- 市バスにのぞむこと(神戸市交通局調査) **1位(33.4%)**
- 運行本数の増加**

## 安倍政権 対決 いいなり市政に決

### 日本共産党 神戸市議員団

与党

住民サービス切り捨ての市長提案に「賛成」 住民の切実な請願に「反対」

自民・公明・維新・立憲・国民

自民、公明、維新などの神戸市議会の会派は、住民が切実に求めている請願に反対。住民要求に背を向けています。

一方で、三宮巨大開発や住民税増税など神戸市長が提案する予算・決算、住民サービス切り捨て議案に賛成しています。

議案や請願への主な会派の態度	共産	自民	公明	市民連合(立憲・国民)	維新
個人市民税の均等割の増税(議案)	×	○	○	○	○
保育・教育予算の増額を求める(請願)	○	×	×	×	×
消費税率10%増税の中止を求める(請願)	○	×	×	×	×
神鋼石炭火力発電所増設中止を求める(陳情)	○	×	×	×	×
市バス19, 39, 31, 38系統の増便(陳情)	○	×	×	×	×

○:賛成 ×:反対



神戸市ホームページより

### 議会で大型開発推進の与党会派

「ふえていく社会保障費をどうするというところで、消費税に行き着く。神戸市も一緒に社会保障費の増大、また三宮の再整備、大阪湾岸道路西伸部の整備とか大規模プロジェクトがめじろ押し。その財源を確保して安定的な財政運営を行うのは当たり前」(公明党・藤本浩二2018年2月28日予算特別委員会)



「久元市長が、都心三宮再整備、ウォーターフロントの再整備などに対してスピード感を持って展開していくことには異論はございません」(維新の会・外海開三 2017年12月8日本会議)

## みなさんと力を合わせ、 建設的提案で実現

日本共産党神戸市議員団は、地域と結びついた草の根のネットワークと、9つの行政区全てに議席を持ち、住民運動と議会論戦で願いを実現。新年度予算でも、学校エアコン設置や子育て支援策が前進しています。



3月1日質疑する大前まさひろ議員

# 中央区民の 願い まっすぐ議会へ

大前まさひろ議員

**日本共産党**  
神戸市議員団



### 学校にエアコン 大きく前進

昨年10月の日本共産党議員の質問に、神戸市は「国の交付金も活用し、特別教室と、避難所となった中学校体育館に優先的にエアコンを設置したい」と表明。新年度予算では、日本共産党の提案通り、31の中学校体育館と120の特別教室への整備予算がつけました。

### 子どもの医療 負担軽減

日本共産党は、議会のたびに、子育て世代の医療費負担軽減について繰り返し質問。医療費助成は中学卒業までの所得制限が撤廃されました。新年度予算では、インフルエンザ・ロタ・おたふくかぜの任意予防接種の助成制度が拡充されました。

### 被災者支援と 防災対策に全力を

昨年の風水害で党議員団は被災者の声を直接聞き、対策を求めてきました。昨年9月には、被災者生活再建支援法対象外の世帯への公的助成が実現。新年度予算では、私有地の擁壁の改修についての公的助成制度が実現しました。

### 中央区の皆さんの要望が前進します

神戸市新年度予算案で新規・拡充施策

- 中央区へ転居する子育て世帯へ家賃補助(1万円/月・最大3年間)やリフォーム助成
- 老朽空き家等解体補助(1/3補助・上限50万円)
- 神戸生田中学校体育館にエアコン、布引中学校にエレベータ、こうべ小、宮本小の仮設校舎のエアコン増強
- 小中学校の特別教室にエアコン(中学校=筒井台、葦合、港島学園。小学校=上筒井、宮本、春日野)
- 保育園新設
- 葦合文化センター跡地に地域福祉センターなど
- 加納町3丁目交差点に横断歩道増設
- 東川崎町の新規ポンプ場整備と雨水幹線の強化、水上消防署の浸水対策

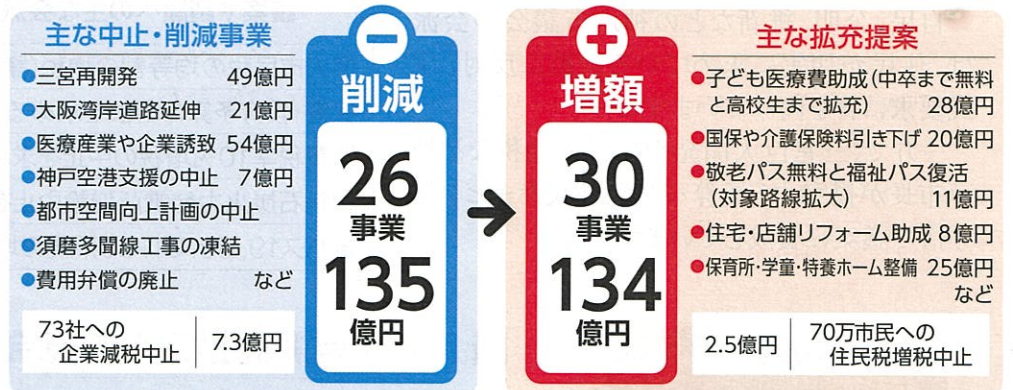
兵庫県でも 3歳未満の保育料独自軽減、  
私立高校授業料補助拡充

神戸市予算の総額は8116億円(一般会計)。三宮再開発や医療産業都市に多額の予算額を計上しています。こうしたムダな開発など予算のわずか2%を改めれば、こども医療費無料化や国民健康保険料の引き下げ、保育所や特養老人ホーム新設など、切実な住民要求が実現できます。

大企業からの献金や政党助成金を受け取らない日本共産党神戸市議団だからこそ、ぶれずに市民の願いに裏づけられ、市政のムダを削る実効性ある予算組み替え提案がおこなえます。

ぶれない党  
だからできる  
**財源  
提案**

日本共産党の神戸市予算組み替え案の概要(2019年度)



一般会計 **8,116** 億円の **2%** の組み替え

**消費税10%ストップ 9条改憲NO! 安倍政権にノーと言える神戸市政を** 日本共産党 神戸市議員団



# STOP!

## 三宮・駅前一極集中

# ええっ！役所をデラックスにするのに1000億円も使う？

久元喜造市長は、1000億円以上かけて、まだまだ使える市役所・区役所などを建て替える計画を発表しました。役所をデラックスにすれば三宮が賑やかになり、神戸が元気になるのでしょうか？

今、しなければいけないことは…

過密学校、待機児、医療・買い物・バス・防災など

## 地域の課題の解決こそ最優先にすべきです

久元市長は「暮らしの質と都市の価値向上」をめざすとして、三宮だけでなく、垂水駅、西神中央駅、名谷駅など拠点駅も、タワーマンション開発にあわせ、区役所や病院などを集約し、人口を駅周辺に誘導することを打ち出しました。

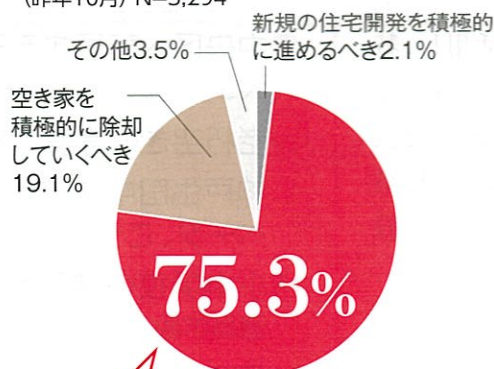
公共用地の確保が進まず、過密学校対策や待機児解消が遅れている駅周辺にマンションを誘致すれば、事態はいつそう深刻になります。

駅から離れた地域では、スーパーの撤退や病院の縮小など、困難を抱えている地域があります。

1000億円の三宮巨大開発よりも、保育所や児童館、特別養護老人ホームなど、神戸市が支援すれば地域に整備できる施設はたくさんあります。

日本共産党神戸市議員団は、医療・買い物・交通・防災など、地域の暮らしを応援する市政への転換を求めて全力でがんばります。

「人口減少が始まった神戸のまちづくりの方向性」に対するネットモニターアンケート(昨年10月) N=3,294



新規の住宅開発はやめ、すでにある住宅の建て替えや空き家を活用すべき

三宮再整備における公共事業の概算事業費

	主な事業	事業費概算	うち神戸市負担
庁舎建て替え	新中央区総合庁舎整備	95億円	95億円
	本庁舎2号館整備	360億円	210億円
	庁舎整備に伴う移転費など	95億円	95億円
公共施設	歩行者優先エリアの段階整備	15億円	10億円
	三宮駅周辺のデッキ整備	65億円	40億円
	東遊園地などの再整備	15億円	10億円
	税関前歩道橋など整備	55億円	40億円

このほか、三宮駅前のバスターミナルの整備や文化ホール移転に300億円以上かかる。

役所の建て替えより住民の暮らし応援を

- 保育所待機児(第一次選考) **2360人**
- 仮設校舎で授業する学校 **全9区 30校**
- 特養老人ホーム待機者 **3696人**
- 市バスにのぞむこと(神戸市交通局調査) **1位(33.4%)**  
**運行本数の増加**

## 安倍政権 対決 いいなり市政に決

### 日本共産党 神戸市議員団

与党

住民サービス切り捨ての市長提案に「賛成」  
住民の切実な請願に「反対」

自民・公明・維新・立憲・国民

自民、公明、維新などの神戸市議会の会派は、住民が切実に求めている請願に反対。住民要求に背を向けています。

一方で、三宮巨大開発や住民税増税など神戸市長が提案する予算・決算、住民サービス切り捨て議案に賛成しています。

議案や請願への主な会派の態度	共産	自民	公明	市民連合(立憲・国民)	維新
個人市民税の均等割の増税(議案)	×	○	○	○	○
保育・教育予算の増額を求める(請願)	○	×	×	×	×
消費税率10%増税の中止を求める(請願)	○	×	×	×	×
神鋼石炭火力発電所増設中止を求める(陳情)	○	×	×	×	×
市バス19, 39, 31, 38系統の増便(陳情)	○	×	×	×	×

○:賛成 ×:反対



神戸市ホームページより

### 議会で大型開発推進の与党会派

「ふえていく社会保障費をどうするというところで、消費税に行き着く。神戸市も一緒に社会保障費の増大、また三宮の再整備、大阪湾岸道路西伸部の整備とか大規模プロジェクトがめじろ押し。その財源を確保して安定的な財政運営を行うのは当たり前」(公明党・藤本浩二2018年2月28日予算特別委員会)



「久元市長が、都心三宮再整備、ウォーターフロントの再整備などに対してスピード感を持って展開していくことには異論はございません」(維新の会・外海開三 2017年12月8日本会議)



## みなさんと力を合わせ、建設的提案で実現

日本共産党神戸市会議員団は、地域と結びついた草の根のネットワークと、9つの行政区全てに議席を持ち、住民運動と議会論戦で願いを実現。新年度予算でも、学校エアコン設置や子育て支援策が前進しています。



2月27日質疑する大かわら鈴子議員

# 兵庫区民の願い、まっすぐ議会へ

大かわら鈴子 議員

日本共産党  
神戸市会議員団



### 子どもの医療負担軽減

日本共産党は、議会のたびに、子育て世代の医療費負担軽減について繰り返し質問。医療費助成は中学卒業までの所得制限が撤廃されました。新年度予算では、インフルエンザ・ロタ・おたふくかぜの任意予防接種の助成制度が拡充されました。

### 学校にエアコン大きく前進

昨年10月の日本共産党議員の質問に、神戸市は「国の交付金も活用し、特別教室と、避難所となった中学校体育館に優先的にエアコンを設置したい」と表明。新年度予算では、日本共産党の提案通り、31の中学校体育館と120の特別教室への整備予算がつきました。

### 被災者支援と防災対策に全力を

昨年の風水害で党議員団は被災者の声を直接聞き、対策を求めてきました。昨年9月には、被災者生活再建支援法対象外の世帯への公的助成が実現。新年度予算では、私有地の擁壁の改修についての公的助成制度が実現しました。

## 兵庫区の皆さんの要望が前進します

神戸市新年度予算案で新規・拡充施策

- 兵庫区へ転居する子育て世帯へ家賃補助(1万円/月・最大3年間)
- 空き家への若者転居や地域利用に対するリフォーム助成創設
- 老朽空き家等解体補助(1/3補助・上限50万円)
- 民有地擁壁など危険がけ応急対策工事への補助(2/3補助・上限100万円)
- 学校にエアコン整備・体育館(夢野中、兵庫中、須佐野中、吉田中)、特別教室(湊川中、水木小)
- キャナルタウン西広場に保育所新設(兵庫駅南公園の東側)

国でも 清水町・鶴越筋の砂防ダム整備着手

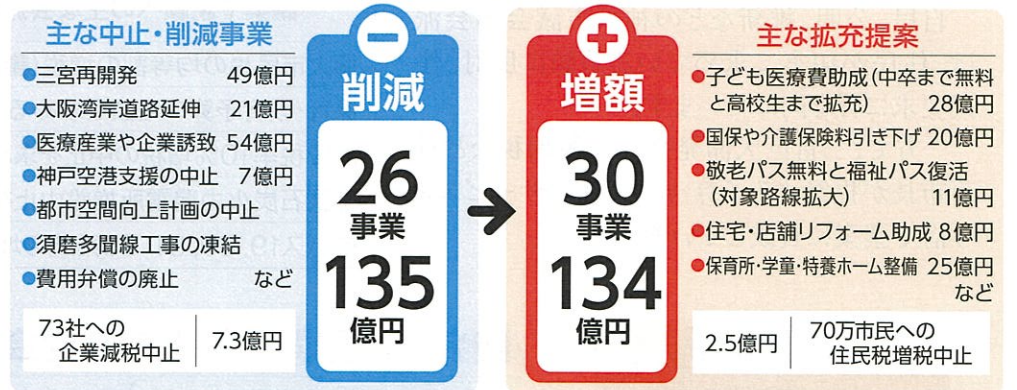
兵庫県でも 3歳未満の保育料独自軽減、私立高校授業料補助拡充

神戸市予算の総額は8116億円(一般会計)。三宮再開発や医療産業都市に多額の子算額を計上しています。こうしたムダな開発など予算のわずか2%を改めれば、こども医療費無料化や国民健康保険料の引き下げ、保育所や特養老人ホーム新設など、切実な住民要求が実現できます。

大企業からの献金や政党助成金を受け取らない日本共産党神戸市議団だからこそ、ぶれずに市民の願いに裏づけられ、市政のムダを削る実効性ある予算組み替え提案がおこなえます。

ぶれない党だからできる  
財源提案

日本共産党の神戸市予算組み替え案の概要(2019年度)



一般会計 **8,116** 億円の **2%** の組み替え

消費税10%ストップ 9条改憲NO! 安倍政権にノーと言える神戸市政を 日本共産党 神戸市会議員団



# STOP!

## 三宮・駅前一極集中

# ええっ！役所をデラックスにするのに1000億円も使う？

久元喜造市長は、1000億円以上かけて、まだまだ使える市役所・区役所などを建て替える計画を発表しました。役所をデラックスにすれば三宮が賑やかになり、神戸が元気になるのでしょうか？

今、しなければいけないことは…

**過密学校、待機児、医療・買い物・バス・防災など**

## 地域の課題の解決こそ最優先にすべきです

久元市長は「暮らしの質と都市の価値向上」をめざすとして、三宮だけでなく、垂水駅、西神中央駅、名谷駅など拠点駅も、タワーマンション開発にあわせ、区役所や病院などを集約し、人口を駅周辺に誘導することを打ち出しました。

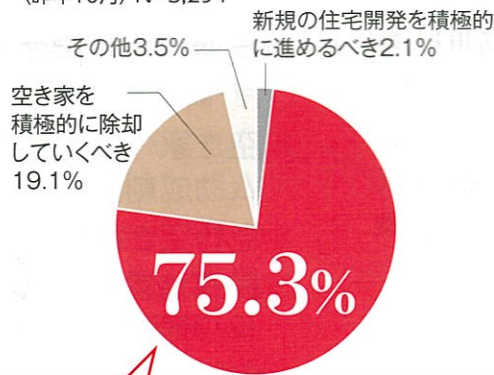
公共用地の確保が進まず、過密学校対策や待機児解消が遅れている駅周辺にマンションを誘致すれば、事態はもっと深刻になります。

駅から離れた地域では、スーパーの撤退や病院の縮小など、困難を抱えている地域があります。

1000億円の三宮巨大開発よりも、保育所や児童館、特別養護老人ホームなど、神戸市が支援すれば地域に整備できる施設はたくさんあります。

日本共産党神戸市議員団は、医療・買い物・交通・防災など、地域の暮らしを応援する市政への転換を求めて全力でがんばります。

「人口減少が始まった神戸のまちづくりの方向性」に対するネットモニターアンケート (昨年10月) N=3,294



新規の住宅開発はやめ、すでにある住宅の建て替えや空き家を活用すべき

三宮再整備における公共事業の概算事業費

	主な事業	事業費概算	うち神戸市負担
庁舎 建て替え	新中央区総合庁舎整備	95億円	95億円
	本庁舎2号館整備	360億円	210億円
	庁舎整備に伴う移転費など	95億円	95億円
公共施設	歩行者優先エリアの段階整備	15億円	10億円
	三宮駅周辺のデッキ整備	65億円	40億円
	東遊園地などの再整備	15億円	10億円
	税関前歩道橋など整備	55億円	40億円

このほか、三宮駅前のバスターミナルの整備や文化ホール移転に300億円以上かかる。

役所の建て替えより住民の暮らし応援を

- 保育所待機児(第一次選考) **2360人**
- 仮設校舎で授業する学校 **全9区 30校**
- 特養老人ホーム待機者 **3696人**
- 市バスにのぞむこと (神戸市交通局調査) **1位 (33.4%)**  
**運行本数の増加**

## 安倍政権 対決 いいなり市政に決

### 日本共産党 神戸市議員団

与党

住民サービス切り捨ての市長提案に「賛成」  
住民の切実な請願に「反対」

自民・公明・維新・立憲・国民

自民、公明、維新などの神戸市議会の会派は、住民が切実に求めている請願に反対。住民要求に背を向けています。

一方で、三宮巨大開発や住民税増税など神戸市長が提案する予算・決算、住民サービス切り捨て議案に賛成しています。

議案や請願への主な会派の態度	共産	自民	公明	市民連合 (立憲・国民)	維新
個人市民税の均等割の増税(議案)	×	○	○	○	○
保育・教育予算の増額を求める(請願)	○	×	×	×	×
消費税率10%増税の中止を求める(請願)	○	×	×	×	×
神鋼石炭火力発電所増設中止を求める(陳情)	○	×	×	×	×
市バス19, 39, 31, 38系統の増便(陳情)	○	×	×	×	×

○:賛成 ×:反対



神戸市ホームページより

### 議会で大型開発推進の与党会派

「ふえていく社会保障費をどうするというところで、消費税に行き着く。神戸市も一緒に社会保障費の増大、また三宮の再整備、大阪湾岸道路西伸部の整備とか大規模プロジェクトがめじろ押し。その財源を確保して安定的な財政運営を行うのは当たり前」 (公明党・藤本浩二2018年2月28日予算特別委員会)



「久元市長が、都心三宮再整備、ウォーターフロントの再整備などに対してスピード感を持って展開していくことには異論はございません」 (維新の会・外海開三 2017年12月8日本会議)

## みなさんと力を合わせ、建設的提案で実現

日本共産党神戸市会議員団は、地域と結びついた草の根のネットワークと、9つの行政区全てに議席を持ち、住民運動と議会論戦で願いを実現。新年度予算でも、学校エアコン設置や子育て支援策が前進しています。



本会議で質疑する金沢はるみ議員



予算特別委員会で質疑する朝倉えつ子議員

# 北区民の 願い、まっすぐ議会へ

金沢はるみ議員 朝倉えつ子議員

日本共産党  
神戸市会議員団



### 子どもの医療負担軽減

日本共産党は、議会のたびに、子育て世代の医療費負担軽減について繰り返し質問。医療費助成は中学卒業までの所得制限が撤廃されました。新年度予算では、インフルエンザ・ロタ・おたふくかぜの任意予防接種の助成制度が拡充されました。



### 学校にエアコン大きく前進

昨年10月の日本共産党議員の質問に、神戸市は「国の交付金も活用し、特別教室と、避難所となった中学校体育館に優先的にエアコンを設置したい」と表明。新年度予算では、日本共産党の提案通り、31の中学校体育館と120の特別教室への整備予算がつきました。



### 被災者支援と防災対策に全力を

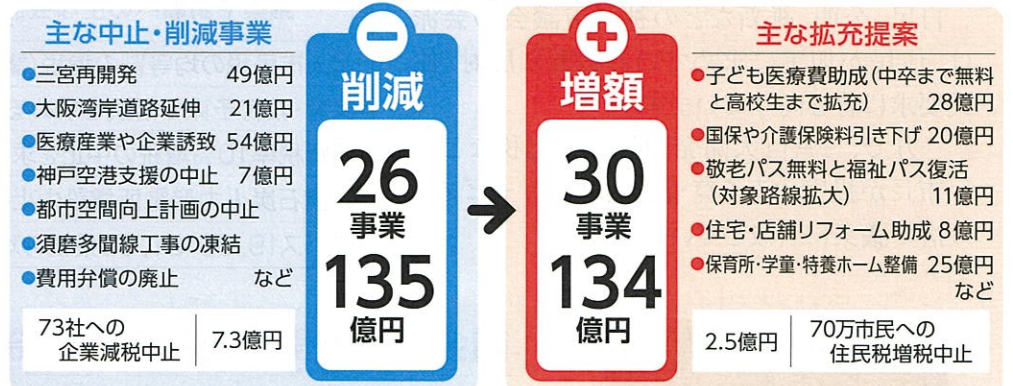
昨年の風水害で党議員団は被災者の声を直接聞き、対策を求めてきました。昨年9月には、被災者生活再建支援法対象外の世帯への公的助成が実現。新年度予算では、私有地の擁壁の改修についての公的助成制度が実現しました。

## 北区の皆さんの 要望が前進します

神戸市新年度予算案で新規・拡充施策

- 中学校の体育館にエアコン整備(23小学校と10中学校の特別教室にも)  
鈴蘭台中学校・唐櫃中学校・大池中学校・広陵中学校・山田中学校・淡河中学校
- 桜の宮中学校にエレベータ設置
- 老朽空き家等解体補助(1/3補助・上限50万円)創設
- 民有地擁壁など危険がけ応急対策工事への補助(2/3補助・上限100万円)
- 鈴蘭公園に健康遊具、大型遊具を整備
- 昨年の豪雨で氾濫した烏原川の浸水対策

日本共産党の神戸市予算組み替え案の概要(2019年度)



一般会計 **8,116**億円の **2%**の組み替え

神戸市予算の総額は8116億円(一般会計)。三宮再開発や医療産業都市に多額の予算額を計上しています。こうしたムダな開発など予算のわずか2%を改めれば、子ども医療費無料化や国民健康保険料の引き下げ、保育所や特養老人ホーム新設など、切実な住民要求が実現できます。

大企業からの献金や政党助成金を受け取らない日本共産党神戸市議団だからこそ、ぶれずに市民の願いに裏づけられ、市政のムダを削る実効性ある予算組み替え提案がおこなえます。

ぶれない党  
だからできる  
**財源提案**

消費税10%ストップ 9条改憲NO! 安倍政権にノーと言える神戸市政を 日本共産党 神戸市会議員団



# STOP!

## 三宮・駅前一極集中

# ええっ！役所をデラックスにするのに1000億円も使う？

久元喜造市長は、1000億円以上かけて、まだまだ使える市役所・区役所などを建て替える計画を発表しました。役所をデラックスにすれば三宮が賑やかになり、神戸が元気になるのでしょうか？

今、しなければいけないことは…

過密学校、待機児、医療・買い物・バス・防災など

## 地域の課題の解決こそ最優先にすべきです

久元市長は「暮らしの質と都市の価値向上」をめざすとして、三宮だけでなく、垂水駅、西神中央駅、名谷駅など拠点駅も、タワーマンション開発にあわせ、区役所や病院などを集約し、人口を駅周辺に誘導することを打ち出しました。

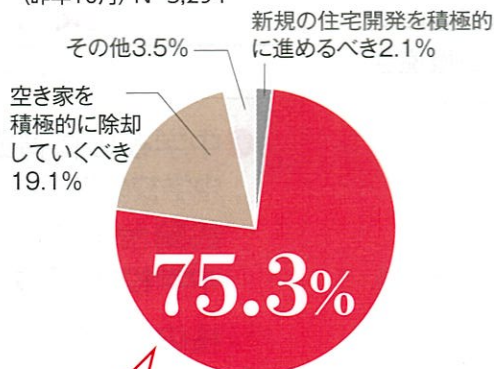
公共用地の確保が進まず、過密学校対策や待機児解消が遅れている駅周辺にマンションを誘致すれば、事態はいつそう深刻になります。

駅から離れた地域では、スーパーの撤退や病院の縮小など、困難を抱えている地域があります。

1000億円の三宮巨大開発よりも、保育所や児童館、特別養護老人ホームなど、神戸市が支援すれば地域に整備できる施設はたくさんあります。

日本共産党神戸市議員団は、医療・買い物・交通・防災など、地域の暮らしを応援する市政への転換を求めて全力でがんばります。

「人口減少が始まった神戸のまちづくりの方向性」に対するネットモニターアンケート (昨年10月) N=3,294



新規の住宅開発はやめ、すでにある住宅の建て替えや空き家を活用すべき

三宮再整備における公共事業の概算事業費

	主な事業	事業費概算	うち神戸市負担
庁舎建て替え	新中央区総合庁舎整備	95億円	95億円
	本庁舎2号館整備	360億円	210億円
	庁舎整備に伴う移転費など	95億円	95億円
公共施設	歩行者優先エリアの段階整備	15億円	10億円
	三宮駅周辺のデッキ整備	65億円	40億円
	東遊園地などの再整備	15億円	10億円
	税関前歩道橋など整備	55億円	40億円

このほか、三宮駅前のバスターミナルの整備や文化ホール移転に300億円以上かかる。

役所の建て替えより住民の暮らし応援を

- 保育所待機児(第一次選考) **2360人**
- 仮設校舎で授業する学校 **全9区 30校**
- 特養老人ホーム待機者 **3696人**
- 市バスにのぞむこと (神戸市交通局調査) **1位 (33.4%)**  
**運行本数の増加**

## 安倍政権 対決 いいなり市政に決

### 日本共産党 神戸市議員団

与党

住民サービス切り捨ての市長提案に「賛成」  
住民の切実な請願に「反対」

自民・公明・維新・立憲・国民

自民、公明、維新などの神戸市議会の会派は、住民が切実に求めている請願に反対。住民要求に背を向けています。

一方で、三宮巨大開発や住民税増税など神戸市長が提案する予算・決算、住民サービス切り捨て議案に賛成しています。

議案や請願への主な会派の態度	共産	自民	公明	市民連合 (立憲・国民)	維新
個人市民税の均等割の増税(議案)	×	○	○	○	○
保育・教育予算の増額を求める(請願)	○	×	×	×	×
消費税率10%増税の中止を求める(請願)	○	×	×	×	×
神鋼石炭火力発電所増設中止を求める(陳情)	○	×	×	×	×
市バス19, 39, 31, 38系統の増便(陳情)	○	×	×	×	×

○:賛成 ×:反対



神戸市ホームページより

### 議会で大型開発推進の与党会派

「ふえていく社会保障費をどうするというところで、消費税に行き着く。神戸市も一緒に社会保障費の増大、また三宮の再整備、大阪湾岸道路西伸部の整備とか大規模プロジェクトがめじろ押し。その財源を確保して安定的な財政運営を行うのは当たり前」 (公明党・藤本浩二2018年2月28日予算特別委員会)



「久元市長が、都心三宮再整備、ウォーターフロントの再整備などに対してスピード感を持って展開していくことには異論はございません」 (維新の会・外海開三 2017年12月8日本会議)

## みなさんと力を合わせ、建設的提案で実現

日本共産党神戸市会議員団は、地域と結びついた草の根のネットワークと、9つの行政区全てに議席を持ち、住民運動と議会論戦で願いを実現。新年度予算でも、学校エアコン設置や子育て支援策が前進しています。



2月18日の本会議で質疑する森本真議員

# 長田区民の 願い、まっすぐ議会へ

森本 真 議員

**日本共産党**  
神戸市会議員団



### 子どもの医療負担軽減

日本共産党は、議会のたびに、子育て世代の医療費負担軽減について繰り返し質問。医療費助成は中学卒業までの所得制限が撤廃されました。新年度予算では、インフルエンザ・ロタ・おたふくかぜの任意予防接種の助成制度が拡充されました。

### 学校にエアコン大きく前進

昨年10月の日本共産党議員の質問に、神戸市は「国の交付金も活用し、特別教室と、避難所となった中学校体育館に優先的にエアコンを設置したい」と表明。新年度予算では、日本共産党の提案通り、31の中学校体育館と120の特別教室への整備予算がつけました。

### 被災者支援と防災対策に全力を

昨年の風水害で党議員団は被災者の声を直接聞き、対策を求めてきました。昨年9月には、被災者生活再建支援法対象外の世帯への公的助成が実現。新年度予算では、私有地の擁壁の改修についての公的助成制度が実現しました。

## 長田区の皆さんの要望が前進します

神戸市新年度予算案で新規・拡充施策

- 長田区へ転居する子育て世帯へ家賃補助(1万円/月・最大3年間)
- 空き家への若者転居や地域利用に対するリフォーム助成創設
- 老朽空き家等解体補助(1/3補助・上限50万円)
- 民有地擁壁など危険がけ応急対策工事への補助(2/3補助・上限100万円)
- 西代中学校体育館にエアコン、高取台中学校にエレベータ設置
- 小中学校の特別教室にエアコン整備へ(名倉小学校、丸山ひばり小学校、池田小学校、五位の池小学校、雲雀丘中学校、高取台中学校)
- 神鉄長田駅のバリアフリー化(エレベータ、スロープ)の工事が始まります。

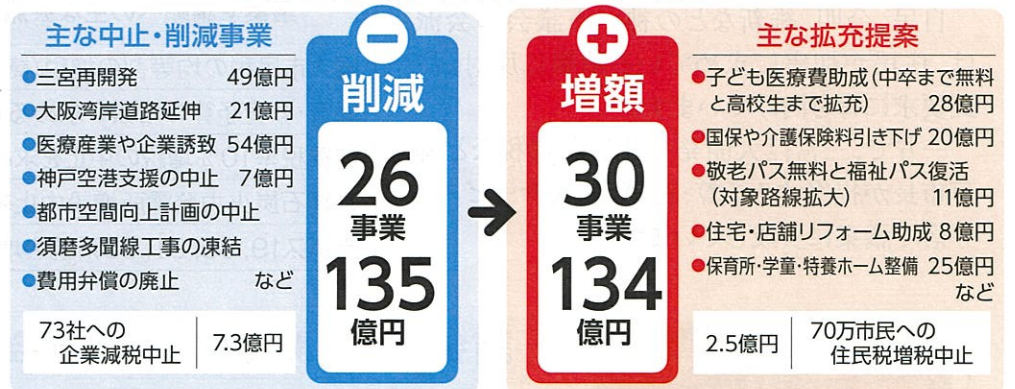
兵庫県でも 3歳未満の保育料独自軽減、私立高校授業料補助拡充

神戸市予算の総額は8116億円(一般会計)。三宮再開発や医療産業都市に多額の予算額を計上しています。こうしたムダな開発など予算のわずか2%を改めれば、こども医療費無料化や国民健康保険料の引き下げ、保育所や特養老人ホーム新設など、切実な住民要求が実現できます。

大企業からの献金や政党助成金を受け取らない日本共産党神戸市議団だからこそ、ぶれずに市民の願いに裏づけられ、市政のムダを削る実効性ある予算組み替え提案がおこなえます。

ぶれない党  
だからできる  
**財源提案**

日本共産党の神戸市予算組み替え案の概要(2019年度)



一般会計 **8,116** 億円の **2%** の組み替え

消費税10%ストップ 9条改憲NO! 安倍政権にノーと言える神戸市政を 日本共産党 神戸市会議員団



# STOP!

# 三宮・駅前一極集中

## ええっ！役所をデラックスにするのに1000億円も使う？

久元喜造市長は、1000億円以上かけて、まだまだ使える市役所・区役所などを建て替える計画を発表しました。役所をデラックスにすれば三宮が賑やかになり、神戸が元気になるのでしょうか？

今、しなければいけないことは…

過密学校、待機児、医療・買い物・バス・防災など

## 地域の課題の解決こそ最優先にすべきです

久元市長は「暮らしの質と都市の価値向上」をめざすとして、三宮だけでなく、垂水駅、西神中央駅、名谷駅など拠点駅も、タワーマンション開発にあわせ、区役所や病院などを集約し、人口を駅周辺に誘導することを打ち出しました。

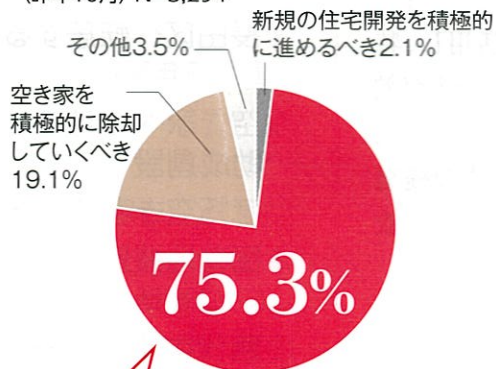
公共用地の確保が進まず、過密学校対策や待機児解消が遅れている駅周辺にマンションを誘致すれば、事態はあっというまに深刻になります。

駅から離れた地域では、スーパーの撤退や病院の縮小など、困難を抱えている地域があります。

1000億円の三宮巨大開発よりも、保育所や児童館、特別養護老人ホームなど、神戸市が支援すれば地域に整備できる施設はたくさんあります。

日本共産党神戸市議員団は、医療・買い物・交通・防災など、地域の暮らしを応援する市政への転換を求めて全力でがんばります。

「人口減少が始まった神戸のまちづくりの方向性」に対するネットモニターアンケート(昨年10月) N=3,294



新規の住宅開発はやめ、すでにある住宅の建て替えや空き家を活用するべき

三宮再整備における公共事業の概算事業費

	主な事業	事業費概算	うち神戸市負担
庁舎建て替え	新中央区総合庁舎整備	95億円	95億円
	本庁舎2号館整備	360億円	210億円
	庁舎整備に伴う移転費など	95億円	95億円
公共施設	歩行者優先エリアの段階整備	15億円	10億円
	三宮駅周辺のデッキ整備	65億円	40億円
	東遊園地などの再整備	15億円	10億円
	税関前歩道橋など整備	55億円	40億円

このほか、三宮駅前のバスターミナルの整備や文化ホール移転に300億円以上かかる。

役所の建て替えより住民の暮らし応援を

- 保育所待機児(第一次選考) **2360人**
- 仮設校舎で授業する学校 **全9区 30校**
- 特養老人ホーム待機者 **3696人**
- 市バスにのぞむこと(神戸市交通局調査) **1位(33.4%)**  
**運行本数の増加**

## 安倍政権 対決 いいなり市政に決

### 日本共産党 神戸市議員団

与党

住民サービス切り捨ての市長提案に「賛成」  
住民の切実な請願に「反対」

自民・公明・維新・立憲・国民

自民、公明、維新などの神戸市議会の会派は、住民が切実に求めている請願に反対。住民要求に背を向けています。

一方で、三宮巨大開発や住民税増税など神戸市長が提案する予算・決算、住民サービス切り捨て議案に賛成しています。

議案や請願への主な会派の態度	共産	自民	公明	市民連合(立憲・国民)	維新
個人市民税の均等割の増税(議案)	×	○	○	○	○
保育・教育予算の増額を求める(請願)	○	×	×	×	×
消費税率10%増税の中止を求める(請願)	○	×	×	×	×
神鋼石炭火力発電所増設中止を求める(陳情)	○	×	×	×	×
市バス19, 39, 31, 38系統の増便(陳情)	○	×	×	×	×

○:賛成 ×:反対



神戸市ホームページより

### 議会で大型開発推進の与党会派

「ふえていく社会保障費をどうするというところで、消費税に行き着く。神戸市も一緒に社会保障費の増大、また三宮の再整備、大阪湾岸道路西伸部の整備とか大規模プロジェクトがめじろ押し。その財源を確保して安定的な財政運営を行うのは当たり前」(公明党・藤本浩二2018年2月28日予算特別委員会)



「久元市長が、都心三宮再整備、ウォーターフロントの再整備などに対してスピード感を持って展開していくことには異論はございません」(維新の会・外海開三 2017年12月8日日本会議)

## みなさんと力を合わせ、 建設的提案で実現

日本共産党神戸市会議員団は、地域と結びついた草の根のネットワークと、9つの行政区全てに議席を持ち、住民運動と議会論戦で願いを実現。新年度予算でも、学校エアコン設置や子育て支援策が前進しています。



2月20日質疑する山本じゅんじ議員

# 須磨区民の 願い、まっすぐ議会へ

山本じゅんじ議員

**日本共産党**  
神戸市会議員団



### 子どもの医療 負担軽減

日本共産党は、議会のたびに、子育て世代の医療費負担軽減について繰り返し質問。医療費助成は中学卒業までの所得制限が撤廃されました。新年度予算では、インフルエンザ・ロタ・おたふくかぜの任意予防接種の助成制度が拡充されました。

### 学校にエアコン 大きく前進

昨年10月の日本共産党議員の質問に、神戸市は「国の交付金も活用し、特別教室と、避難所となった中学校体育館に優先的にエアコンを設置したい」と表明。新年度予算では、日本共産党の提案通り、31の中学校体育館と120の特別教室への整備予算がつきました。

### 被災者支援と 防災対策に全力を

昨年の風水害で党議員団は被災者の声を直接聞き、対策を求めてきました。昨年9月には、被災者生活再建支援法対象外の世帯への公的助成が実現。新年度予算では、私有地の擁壁の改修についての公的助成制度が実現しました。

## 須磨区の皆さんの要望が前進します

神戸市新年度予算案で新規・拡充施策

- 須磨区へ転居する子育て世帯へ家賃補助(1万円/月・最大3年間)
- 空き家への若者転居や地域利用に対するリフォーム助成創設
- 老朽空き家等解体補助(1/3補助・上限50万円)
- 民有地擁壁など危険がけ応急対策工事への補助(2/3補助・上限100万円)
- 中学校体育館にエアコン(太田、飛松、高倉、友が丘、西落合)、竜が台中学校にエレベータ
- 小中学校の特別教室にエアコン整備へ(中学校=東落合、竜が台、小学校=北須磨、高倉台、多井畑、若草、横尾、白川、花谷、南落合、西落合、竜が台、菅の台)
- 名谷駅前広場の歩道舗装リニューアル

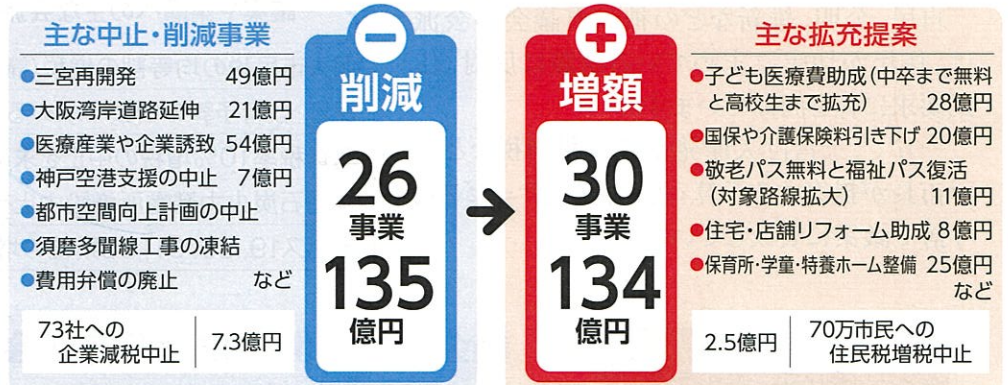
兵庫県でも 3歳未満の保育料独自軽減、  
私立高校授業料補助拡充

神戸市予算の総額は8116億円(一般会計)。三宮再開発や医療産業都市に多額の予算額を計上しています。こうしたムダな開発など予算のわずか2%を改めれば、こども医療費無料化や国民健康保険料の引き下げ、保育所や特養老人ホーム新設など、切実な住民要求が実現できます。

大企業からの献金や政党助成金を受け取らない日本共産党神戸市議団だからこそ、ぶれずに市民の願いに裏づけられ、市政のムダを削る実効性ある予算組み替え提案がおこなえます。

ぶれない党  
だからできる  
**財源  
提案**

日本共産党の神戸市予算組み替え案の概要(2019年度)



一般会計 **8,116億円** の **2%** の組み替え

**消費税10%ストップ** **9条改憲NO!** **安倍政権にノー**と言える神戸市政を **日本共産党** 神戸市会議員団



# STOP!

# 三宮・駅前一極集中

## ええっ！役所をデラックスにするのに1000億円も使う？

久元喜造市長は、1000億円以上かけて、まだまだ使える市役所・区役所などを建て替える計画を発表しました。役所をデラックスにすれば三宮が賑やかになり、神戸が元気になるのでしょうか？

今、しなければいけないことは…

過密学校、待機児、医療・買い物・バス・防災など

### 地域の課題の解決こそ最優先にすべきです

久元市長は「暮らしの質と都市の価値向上」をめざすとして、三宮だけでなく、垂水駅、西神中央駅、名谷駅など拠点駅も、タワーマンション開発にあわせ、区役所や病院などを集約し、人口を駅周辺に誘導することを打ち出しました。

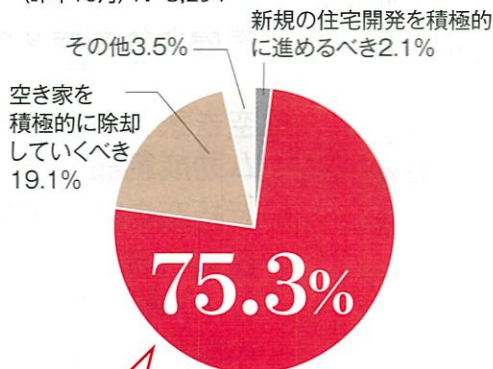
公共用地の確保が進まず、過密学校対策や待機児解消が遅れている駅周辺にマンションを誘致すれば、事態はいっそう深刻になります。

駅から離れた地域では、スーパーの撤退や病院の縮小など、困難を抱えている地域があります。

1000億円の三宮巨大開発よりも、保育所や児童館、特別養護老人ホームなど、神戸市が支援すれば地域に整備できる施設はたくさんあります。

日本共産党神戸市議員団は、医療・買い物・交通・防災など、地域の暮らしを応援する市政への転換を求めて全力でがんばります。

「人口減少が始まった神戸のまちづくりの方向性」に対するネットモニターアンケート (昨年10月) N=3,294



新規の住宅開発はやめ、すでにある住宅の建て替えや空き家を活用するべき

三宮再整備における公共事業の概算事業費

	主な事業	事業費概算	うち神戸市負担
庁舎建て替え	新中央区総合庁舎整備	95億円	95億円
	本庁舎2号館整備	360億円	210億円
	庁舎整備に伴う移転費など	95億円	95億円
公共施設	歩行者優先エリアの段階整備	15億円	10億円
	三宮駅周辺のデッキ整備	65億円	40億円
	東遊園地などの再整備	15億円	10億円
	税関前歩道橋など整備	55億円	40億円

このほか、三宮駅前のバスターミナルの整備や文化ホール移転に300億円以上かかる。

### 役所の建て替えより住民の暮らし応援を

- 保育所待機児(第一次選考) **2360人**
- 仮設校舎で授業する学校 **全9区 30校**
- 特養老人ホーム待機者 **3696人**
- 市バスにのぞむこと (神戸市交通局調査) **1位 (33.4%)**
- 運行本数の増加**

## 安倍政権 対決 いいなり市政に決

### 日本共産党 神戸市議員団

与党

住民サービス切り捨ての市長提案に「賛成」  
住民の切実な請願に「反対」

自民・公明・維新・立憲・国民

自民、公明、維新などの神戸市議会の会派は、住民が切実に求めている請願に反対。住民要求に背を向けています。

一方で、三宮巨大開発や住民税増税など神戸市長が提案する予算・決算、住民サービス切り捨て議案に賛成しています。

議案や請願への主な会派の態度	共産	自民	公明	市民連合 (立憲・国民)	維新
個人市民税の均等割の増税(議案)	×	○	○	○	○
保育・教育予算の増額を求める(請願)	○	×	×	×	×
消費税率10%増税の中止を求める(請願)	○	×	×	×	×
神鋼石炭火力発電所増設中止を求める(陳情)	○	×	×	×	×
市バス19, 39, 31, 38系統の増便(陳情)	○	×	×	×	×

○:賛成 ×:反対



神戸市ホームページより

### 議会で大型開発推進の与党会派

「ふえていく社会保障費をどうするというので、消費税に行き着く。神戸市も一緒に社会保障費の増大、また三宮の再整備、大阪湾岸道路西伸部の整備とか大規模プロジェクトがめじろ押し。その財源を確保して安定的な財政運営を行うのは当たり前」 (公明党・藤本浩二2018年2月28日予算特別委員会)



「久元市長が、都心三宮再整備、ウォーターフロントの再整備などに対してスピード感を持って展開していくことには異論はございません」 (維新の会・外海開三 2017年12月8日本会議)



## みなさんと力を合わせ、 建設的提案で実現

日本共産党神戸市会議員団は、地域と結びついた草の根のネットワークと、9つの行政区全てに議席を持ち、住民運動と議会論戦で願いを実現。新年度予算でも、学校エアコン設置や子育て支援策が前進しています。



2月25日質疑する今井まさこ議員

# 垂水区民の 願い、まっすぐ議会へ

今井まさこ議員

**日本共産党**  
神戸市会議員団



### 学校にエアコン 大きく前進

昨年10月の日本共産党議員の質問に、神戸市は「国の交付金も活用し、特別教室と、避難所となった中学校体育館に優先的にエアコンを設置したい」と表明。新年度予算では、日本共産党の提案通り、31の中学校体育館と120の特別教室への整備予算がつきました。

### 子どもの医療 負担軽減

日本共産党は、議会のたびに、子育て世代の医療費負担軽減について繰り返し質問。医療費助成は中学卒業までの所得制限が撤廃されました。新年度予算では、インフルエンザ・ロタ・おたふくかぜの任意予防接種の助成制度が拡充されました。

### 被災者支援と 防災対策に全力を

昨年の風水害で党議員団は被災者の声を直接聞き、対策を求めてきました。昨年9月には、被災者生活再建支援法対象外の世帯への公的助成が実現。新年度予算では、私有地の擁壁の改修についての公的助成制度が実現しました。

## 垂水区の皆さんの要望が前進します

神戸市新年度予算案で新規・拡充施策

- 垂水区へ転居する子育て世帯へ家賃補助(1万円/月・最大3年間)
- 空き家への若者転居や地域利用に対するリフォーム助成創設
- 老朽空き家等解体補助(1/3補助・上限50万円)
- 民有地擁壁など危険がけ応急対策工事への補助(2/3補助・上限100万円)
- 学校エアコン整備 体育館(中学校=塩屋、星陵台、舞子) 特別教室(中学校=桃山台、福田、垂水、歌敷山、多聞東 小学校=塩屋北、下畑台、つつじが丘、塩屋、乙木、千鳥ヶ丘、千代が丘、垂水、霞ヶ丘、舞子、西舞子、西脇、本多間、多聞台)
- 垂水北部に予約図書受取コーナー設置(小東山手)
- 垂水区内に産科と小児救急をもつ総合病院誘致、保育所新設
- 小東山6丁目交差点の渋滞解消対策の推進と交通安全対策の改善

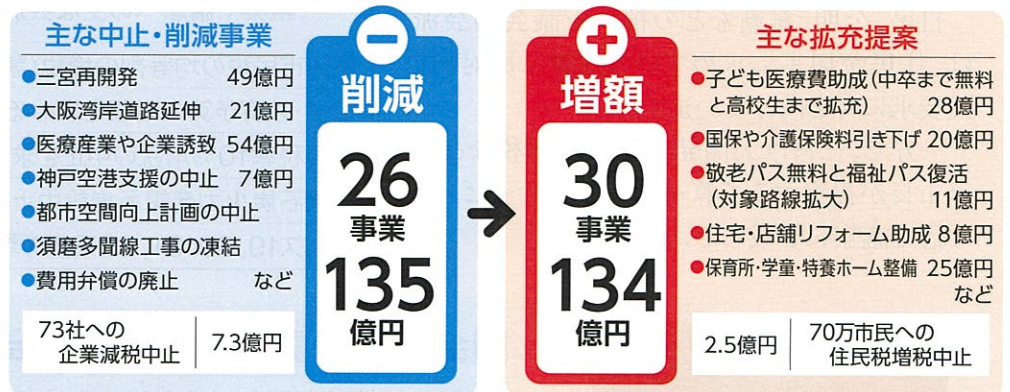
兵庫県でも 3歳未満の保育料独自軽減、私立高校授業料補助拡充

神戸市予算の総額は8116億円(一般会計)。三宮再開発や医療産業都市に多額の予算額を計上しています。こうしたムダな開発など予算のわずか2%を改めれば、こども医療費無料化や国民健康保険料の引き下げ、保育所や特養老人ホーム新設など、切実な住民要求が実現できます。

大企業からの献金や政党助成金を受け取らない日本共産党神戸市議団だからこそ、ぶれずに市民の願いに裏づけられ、市政のムダを削る実効性ある予算組み替え提案がおこなえます。

ぶれない党  
だからできる  
**財源  
提案**

日本共産党の神戸市予算組み替え案の概要(2019年度)



一般会計 **8,116** 億円の **2%** の組み替え

**消費税10%ストップ 9条改憲NO! 安倍政権にノーと言える神戸市政を** 日本共産党 神戸市会議員団



# STOP!

## 三宮・駅前一極集中

# ええっ！役所をデラックスにするのに1000億円も使う？

久元喜造市長は、1000億円以上かけて、まだまだ使える市役所・区役所などを建て替える計画を発表しました。役所をデラックスにすれば三宮が賑やかになり、神戸が元気になるのでしょうか？

今、しなければいけないことは…

過密学校、待機児、医療・買い物・バス・防災など

## 地域の課題の解決こそ最優先にすべきです

久元市長は「暮らしの質と都市の価値向上」をめざすとして、三宮だけでなく、垂水駅、西神中央駅、名谷駅など拠点駅も、タワーマンション開発にあわせ、区役所や病院などを集約し、人口を駅周辺に誘導することを打ち出しました。

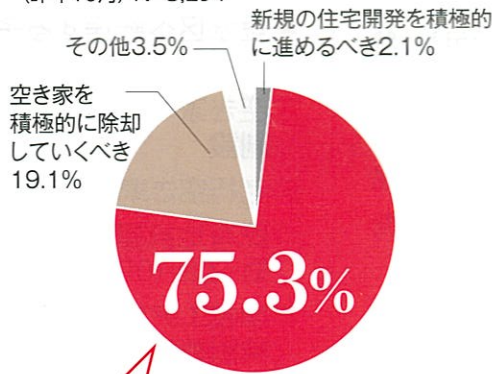
公共用地の確保が進まず、過密学校対策や待機児解消が遅れている駅周辺にマンションを誘致すれば、事態はますます深刻になります。

駅から離れた地域では、スーパーの撤退や病院の縮小など、困難を抱えている地域があります。

1000億円の三宮巨大開発よりも、保育所や児童館、特別養護老人ホームなど、神戸市が支援すれば地域に整備できる施設はたくさんあります。

日本共産党神戸市議員団は、医療・買い物・交通・防災など、地域の暮らしを応援する市政への転換を求めて全力でがんばります。

「人口減少が始まった神戸のまちづくりの方向性」に対するネットモニターアンケート (昨年10月) N=3,294



新規の住宅開発はやめ、すでにある住宅の建て替えや空き家を活用すべき

三宮再整備における公共事業の概算事業費

	主な事業	事業費概算	うち神戸市負担
庁舎 建て替え	新中央区総合庁舎整備	95億円	95億円
	本庁舎2号館整備	360億円	210億円
	庁舎整備に伴う移転費など	95億円	95億円
公共施設	歩行者優先エリアの段階整備	15億円	10億円
	三宮駅周辺のデッキ整備	65億円	40億円
	東遊園地などの再整備	15億円	10億円
	税関前歩道橋など整備	55億円	40億円

このほか、三宮駅前のバスターミナルの整備や文化ホール移転に300億円以上かかる。

役所の建て替えより住民の暮らし応援を

- 保育所待機児(第一次選考) **2360人**
- 仮設校舎で授業する学校 **全9区 30校**
- 特養老人ホーム待機者 **3696人**
- 市バスにのぞむこと (神戸市交通局調査) **1位 (33.4%)**  
**運行本数の増加**

## 安倍政権 対決 いいなり市政に決

自民、公明、維新などの神戸市議会の会派は、住民が切実に求めている請願に反対。住民要求に背を向けています。

一方で、三宮巨大開発や住民税増税など神戸市長が提案する予算・決算、住民サービス切り捨て議案に賛成しています。

### 日本共産党 神戸市議員団

与党

住民サービス切り捨ての市長提案に「賛成」  
住民の切実な請願に「反対」

自民・公明・維新・立憲・国民

議案や請願への主な会派の態度	共産	自民	公明	市民連合 (立憲・国民)	維新
個人市民税の均等割の増税(議案)	×	○	○	○	○
保育・教育予算の増額を求める(請願)	○	×	×	×	×
消費税率10%増税の中止を求める(請願)	○	×	×	×	×
神鋼石炭火力発電所増設中止を求める(陳情)	○	×	×	×	×
市バス19, 39, 31, 38系統の増便(陳情)	○	×	×	×	×

○: 賛成 ×: 反対



神戸市ホームページより

### 議会で大型開発推進の与党会派

「ふえていく社会保障費をどうするというところで、消費税に行き着く。神戸市も一緒に社会保障費の増大、また三宮の再整備、大阪湾岸道路西伸部の整備とか大規模プロジェクトがめぐる押し。その財源を確保して安定的な財政運営を行うのは当たり前」  
(公明党・藤本浩二2018年2月28日予算特別委員会)



「久元市長が、都心三宮再整備、ウォーターフロントの再整備などに対してスピード感を持って展開していくことには異論はございません」  
(維新の会・外海開三 2017年12月8日日本会議)

## みなさんと力を合わせ、建設的提案で実現

日本共産党神戸市会議員団は、地域と結びついた草の根のネットワークと、9つの行政区全てに議席を持ち、住民運動と議会論戦で願いを実現。新年度予算でも、学校エアコン設置や子育て支援策が前進しています。



2月18日の本会議で討論する赤田かつのり議員

# 垂水区民の 願い、まっすぐ議会へ

赤田かつのり議員

**日本共産党**  
神戸市会議員団



### 子どもの医療負担軽減

日本共産党は、議会のたびに、子育て世代の医療費負担軽減について繰り返し質問。医療費助成は中学卒業までの所得制限が撤廃されました。新年度予算では、インフルエンザ・ロタ・おたふくかぜの任意予防接種の助成制度が拡充されました。

### 学校にエアコン大きく前進

昨年10月の日本共産党議員の質問に、神戸市は「国の交付金も活用し、特別教室と、避難所となった中学校体育館に優先的にエアコンを設置したい」と表明。新年度予算では、日本共産党の提案通り、31の中学校体育館と120の特別教室への整備予算がつきました。

### 被災者支援と防災対策に全力を

昨年の風水害で党議員団は被災者の声を直接聞き、対策を求めてきました。昨年9月には、被災者生活再建支援法対象外の世帯への公的助成が実現。新年度予算では、私有地の擁壁の改修についての公的助成制度が実現しました。

### 垂水区の皆さんの要望が前進します

神戸市新年度予算案で新規・拡充施策

- 垂水区へ転居する子育て世帯へ家賃補助(1万円/月・最大3年間)
- 空き家への若者転居や地域利用に対するリフォーム助成創設
- 老朽空き家等解体補助(1/3補助・上限50万円)
- 民有地擁壁など危険がけ応急対策工事への補助(2/3補助・上限100万円)
- 学校エアコン整備 体育館(中学校=塩屋、星陵台、舞子) 特別教室(中学校=桃山台、福田、垂水、歌敷山、多聞東 小学校=塩屋北、下畑台、つつじが丘、塩屋、乙木、千鳥ヶ丘、千代が丘、垂水、霞ヶ丘、舞子、西舞子、西脇、本多聞、多聞台)
- 垂水北部に予約図書受取コーナー設置(小束山手)
- 垂水区内に産科と小児救急をもつ総合病院誘致、保育所新設
- 小束山6丁目交差点の渋滞解消対策の推進と交通安全対策の改善

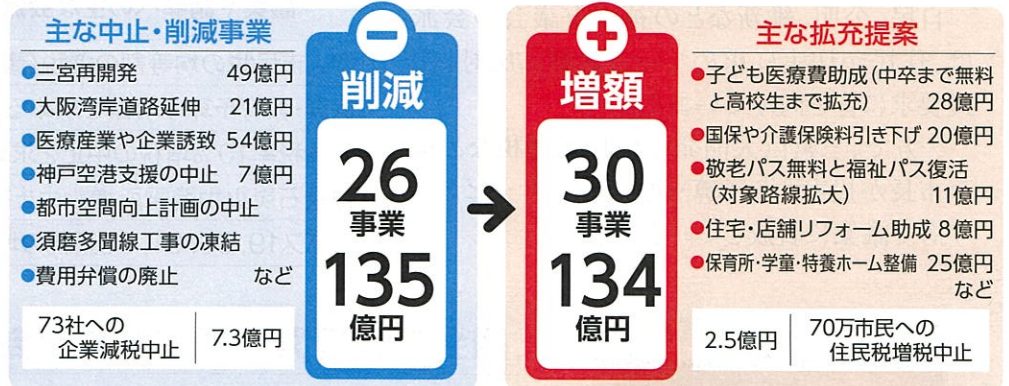
兵庫県でも 3歳未満の保育料独自軽減、私立高校授業料補助拡充

神戸市予算の総額は8116億円(一般会計)。三宮再開発や医療産業都市に多額の予算額を計上しています。こうしたムダな開発など予算のわずか2%を改めれば、こども医療費無料化や国民健康保険料の引き下げ、保育所や特養老人ホーム新設など、切実な住民要求が実現できます。

大企業からの献金や政党助成金を受け取らない日本共産党神戸市議団だからこそ、ぶれずに市民の願いに裏づけられ、市政のムダを削る実効性ある予算組み替え提案がおこなえます。

ぶれない党  
だからできる  
**財源提案**

日本共産党の神戸市予算組み替え案の概要(2019年度)



一般会計 **8,116** 億円の **2%** の組み替え

**消費税10%ストップ** **9条改憲NO!** **安倍政権にノーと言える神戸市政を** 日本共産党 神戸市会議員団



# STOP!

## 三宮・駅前一極集中

# ええっ！役所をデラックスにするのに1000億円も使う？

久元喜造市長は、1000億円以上かけて、まだまだ使える市役所・区役所などを建て替える計画を発表しました。役所をデラックスにすれば三宮が賑やかになり、神戸が元気になるのでしょうか？

今、しなければいけないことは…

過密学校、待機児、医療・買い物・バス・防災など

## 地域の課題の解決こそ最優先にすべきです

久元市長は「暮らしの質と都市の価値向上」をめざすとして、三宮だけでなく、垂水駅、西神中央駅、名谷駅など拠点駅も、タワーマンション開発にあわせ、区役所や病院などを集約し、人口を駅周辺に誘導することを打ち出しました。

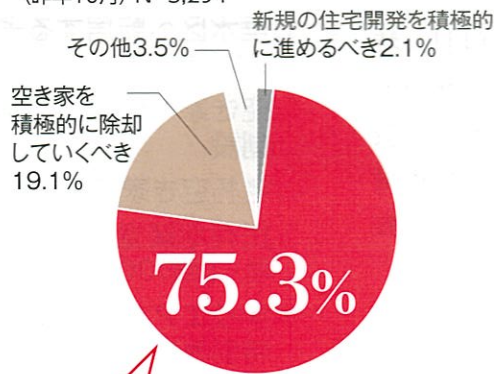
公共用地の確保が進まず、過密学校対策や待機児解消が遅れている駅周辺にマンションを誘致すれば、事態はいっそう深刻になります。

駅から離れた地域では、スーパーの撤退や病院の縮小など、困難を抱えている地域があります。

1000億円の三宮巨大開発よりも、保育所や児童館、特別養護老人ホームなど、神戸市が支援すれば地域に整備できる施設はたくさんあります。

日本共産党神戸市議員団は、医療・買い物・交通・防災など、地域の暮らしを応援する市政への転換を求めて全力でがんばります。

「人口減少が始まった神戸のまちづくりの方向性」に対するネットモニターアンケート (昨年10月) N=3,294



新規の住宅開発はやめ、すでにある住宅の建て替えや空き家を活用するべき

三宮再整備における公共事業の概算事業費

	主な事業	事業費概算	うち神戸市負担
庁舎建て替え	新中央区総合庁舎整備	95億円	95億円
	本庁舎2号館整備	360億円	210億円
	庁舎整備に伴う移転費など	95億円	95億円
公共施設	歩行者優先エリアの段階整備	15億円	10億円
	三宮駅周辺のデッキ整備	65億円	40億円
	東遊園地などの再整備	15億円	10億円
	税関前歩道橋など整備	55億円	40億円

このほか、三宮駅前のバスターミナルの整備や文化ホール移転に300億円以上かかる。

役所の建て替えより住民の暮らし応援を

- 保育所待機児(第一次選考) **2360人**
- 仮設校舎で授業する学校 **全9区 30校**
- 特養老人ホーム待機者 **3696人**
- 市バスにのぞむこと (神戸市交通局調査) **1位 (33.4%)**  
**運行本数の増加**

## 安倍政権 対決 いいなり市政に決

### 日本共産党 神戸市議員団

与党

住民サービス切り捨ての市長提案に「賛成」  
住民の切実な請願に「反対」

自民・公明・維新・立憲・国民

自民、公明、維新などの神戸市議会の会派は、住民が切実に求めている請願に反対。住民要求に背を向けています。

一方で、三宮巨大開発や住民税増税など神戸市長が提案する予算・決算、住民サービス切り捨て議案に賛成しています。

議案や請願への主な会派の態度	共産	自民	公明	市民連合 (立憲・国民)	維新
個人市民税の均等割の増税(議案)	×	○	○	○	○
保育・教育予算の増額を求める(請願)	○	×	×	×	×
消費税率10%増税の中止を求める(請願)	○	×	×	×	×
神鋼石炭火力発電所増設中止を求める(陳情)	○	×	×	×	×
市バス19, 39, 31, 38系統の増便(陳情)	○	×	×	×	×

○:賛成 ×:反対



神戸市ホームページより

### 議会で大型開発推進の与党会派

「ふえていく社会保障費をどうするというで、消費税に行き着く。神戸市も一緒に社会保障費の増大、また三宮の再整備、大阪湾岸道路西伸部の整備とか大規模プロジェクトがめじろ押し。その財源を確保して安定的な財政運営を行うのは当たり前」 (公明党・藤本浩二2018年2月28日予算特別委員会)



「久元市長が、都心三宮再整備、ウォーターフロントの再整備などに対してスピード感を持って展開していくことには異論はございません」 (維新の会・外海開三 2017年12月8日本会議)

## みなさんと力を合わせ、建設的提案で実現

日本共産党神戸市会議員団は、地域と結びついた草の根のネットワークと、9つの行政区全てに議席を持ち、住民運動と議会論戦で願いを実現。新年度予算でも、学校エアコン設置や子育て支援策が前進しています。



2月22日質疑する林まさひと議員

# 西区民の、 願い、まっすぐ議会へ

林まさひと 議員

**日本共産党**  
神戸市会議員団



### 学校にエアコン 大きく前進

昨年10月の日本共産党議員の質問に、神戸市は「国の交付金も活用し、特別教室と、避難所となった中学校体育館に優先的にエアコンを設置したい」と表明。新年度予算では、日本共産党の提案通り、31の中学校体育館と120の特別教室への整備予算がつかしました。

### 子どもの医療負担軽減

日本共産党は、議会のたびに、子育て世代の医療費負担軽減について繰り返し質問。医療費助成は中学卒業までの所得制限が撤廃されました。新年度予算では、インフルエンザ・ロタ・おたふくかぜの任意予防接種の助成制度が拡充されました。

### 被災者支援と防災対策に全力を

昨年の風水害で党議員団は被災者の声を直接聞き、対策を求めてきました。昨年9月には、被災者生活再建支援法対象外の世帯への公的助成が実現。新年度予算では、私有地の擁壁の改修についての公的助成制度が実現しました。

## 西区の皆さんの要望が前進します

神戸市新年度予算案で新規・拡充施策

- 西区へ転居する子育て世帯へ家賃補助(1万円/月・最大3年間)
- 空き家への若者転居や地域利用に対するリフォーム助成創設
- 学校エアコン整備  
 体育館(中学校=長坂、玉津、王塚台、西神、神出)  
 特別教室(中学校=太山寺、長坂、櫛谷、押部谷、玉津、王塚台、平野、神出 小学校=東町、小寺、有瀬、太山寺、井吹東、井吹西、伊川谷、狩場台、竹の台、榎野台、桜が丘、月が丘、北山、玉津第一、枝吉、出合、美賀多台、春日台)
- 西神中央に、西区役所と新図書館整備
- 西神南に、消防出張所と保育所整備
- 西河原地域の雨水幹線整備推進
- 出合、長坂小学校内に学童保育整備
- 岩岡竜が台に保育施設の分園整備

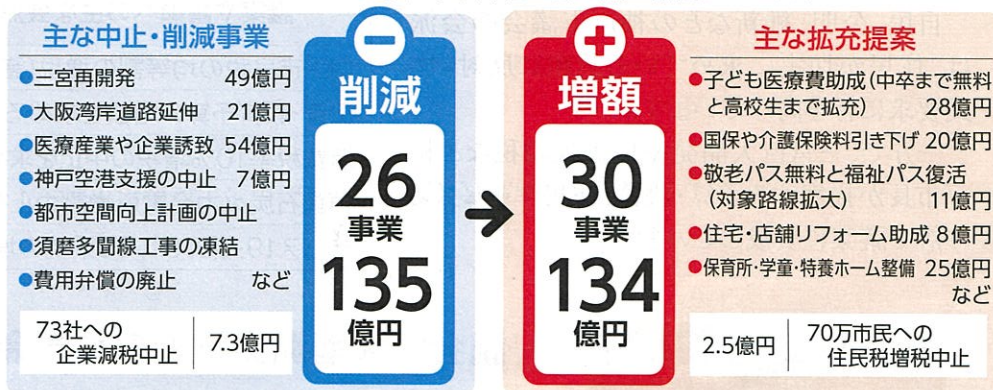
兵庫県でも 3歳未満の保育料独自軽減、私立高校授業料補助拡充

神戸市予算の総額は8116億円(一般会計)。三宮再開発や医療産業都市に多額の予算額を計上しています。こうしたムダな開発など予算のわずか2%を改めれば、こども医療費無料化や国民健康保険料の引き下げ、保育所や特養老人ホーム新設など、切実な住民要求が実現できます。

大企業からの献金や政党助成金を受け取らない日本共産党神戸市議団だからこそ、ぶれずに市民の願いに裏づけられ、市政のムダを削る実効性ある予算組み替え提案がおこなえます。

ぶれない党だからできる  
**財源提案**

日本共産党の神戸市予算組み替え案の概要(2019年度)



一般会計 **8,116** 億円の **2%** の組み替え

**消費税10%ストップ 9条改憲NO! 安倍政権にノーと言える神戸市政を** 日本共産党 神戸市会議員団



# STOP!

## 三宮・駅前一極集中

# ええっ！役所をデラックスにするのに1000億円も使う？

久元喜造市長は、1000億円以上かけて、まだまだ使える市役所・区役所などを建て替える計画を発表しました。役所をデラックスにすれば三宮が賑やかになり、神戸が元気になるのでしょうか？

今、しなければいけないことは…

過密学校、待機児、医療・買い物・バス・防災など

## 地域の課題の解決こそ最優先にすべきです

久元市長は「暮らしの質と都市の価値向上」をめざすとして、三宮だけでなく、垂水駅、西神中央駅、名谷駅など拠点駅も、タワーマンション開発にあわせ、区役所や病院などを集約し、人口を駅周辺に誘導することを打ち出しました。

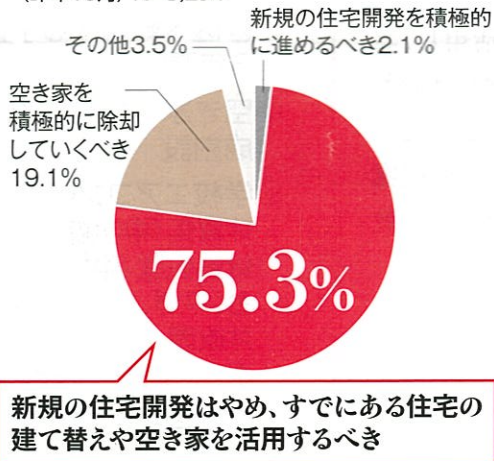
公共用地の確保が進まず、過密学校対策や待機児解消が遅れている駅周辺にマンションを誘致すれば、事態はますます深刻になります。

駅から離れた地域では、スーパーの撤退や病院の縮小など、困難を抱えている地域があります。

1000億円の三宮巨大開発よりも、保育所や児童館、特別養護老人ホームなど、神戸市が支援すれば地域に整備できる施設はたくさんあります。

日本共産党神戸市会議員団は、医療・買い物・交通・防災など、地域の暮らしを応援する市政への転換を求めて全力でがんばります。

「人口減少が始まった神戸のまちづくりの方向性」に対するネットモニターアンケート(昨年10月) N=3,294



三宮再整備における公共事業の概算事業費

	主な事業	事業費概算	うち神戸市負担
庁舎建て替え	新中央区総合庁舎整備	95億円	95億円
	本庁舎2号館整備	360億円	210億円
	庁舎整備に伴う移転費など	95億円	95億円
公共施設	歩行者優先エリアの段階整備	15億円	10億円
	三宮駅周辺のデッキ整備	65億円	40億円
	東遊園地などの再整備	15億円	10億円
	税関前歩道橋など整備	55億円	40億円

このほか、三宮駅前のバスターミナルの整備や文化ホール移転に300億円以上かかる。

役所の建て替えより住民の暮らし応援を

- 保育所待機児(第一次選考) **2360人**
- 仮設校舎で授業する学校 **全9区 30校**
- 特養老人ホーム待機者 **3696人**
- 市バスにのぞむこと(神戸市交通局調査) **1位(33.4%) 運行本数の増加**

## 安倍政権 対決 いいなり市政に決

### 日本共産党 神戸市会議員団

与党

住民サービス切り捨ての市長提案に「賛成」  
住民の切実な請願に「反対」

自民・公明・維新・立憲・国民

自民、公明、維新などの神戸市議会の会派は、住民が切実に求めている請願に反対。住民要求に背を向けています。

一方で、三宮巨大開発や住民税増税など神戸市長が提案する予算・決算、住民サービス切り捨て議案に賛成しています。

議案や請願への主な会派の態度	共産	自民	公明	市民連合(立憲・国民)	維新
個人市民税の均等割の増税(議案)	×	○	○	○	○
保育・教育予算の増額を求める(請願)	○	×	×	×	×
消費税率10%増税の中止を求める(請願)	○	×	×	×	×
神鋼石炭火力発電所増設中止を求める(陳情)	○	×	×	×	×
市バス19, 39, 31, 38系統の増便(陳情)	○	×	×	×	×

○:賛成 ×:反対



神戸市ホームページより

### 議会で大型開発推進の与党会派

「ふえていく社会保障費をどうするということで、消費税に行き着く。神戸市も一緒に社会保障費の増大、また三宮の再整備、大阪湾岸道路西伸部の整備とか大規模プロジェクトがめじろ押し。その財源を確保して安定的な財政運営を行うのは当たり前」(公明党・藤本浩二2018年2月28日予算特別委員会)



「久元市長が、都心三宮再整備、ウォーターフロントの再整備などに対してスピード感を持って展開していくことには異論はございません」(維新の会・外海開三 2017年12月8日本会議)